

令和3年度 秋季トップリーグ戦 審判・MC・TO・ベンチマナーについてのお願い

栃木県ミニバスケットボール連盟審判部

1 審判について

(1) 1次リーグについて

- ①帯同審判で実施します。
- ②4チームのリーグ戦のため、審判は試合をしていないチームから各1名の審判員を出し、試合を担当してください。
- ③チームの帯同審判が体調不良や仕事、その他のやむを得ない理由で帯同審判を用意できないときには、チームで代替りの審判を用意してください。
- ④1次リーグの審判員は笛だけでなく電子ホイッスルも可とします。(一人の審判員が笛、もう一人が

※11月7日(日)のアリーナためま会場での試合を用いて新規C級審査会を実施します。審査の試合については帯同審判は無しとなります。どの試合を用いて行うか決まりましたら、U12カテゴリ一部会のHPでお知らせいたしますので確認をお願いします。

(2) 2次リーグについて

- ①U12カテゴリ一部会での割当となります。
- ②審判員は通常の笛で行います。

(3) 審判員の感染予防対策について

- ①2次リーグは審判当日、2週間分の体温を記載した健康チェックシートを2部会場主任もしくは審判責任者に提出してください。(1次リーグは各チームの提出書類に帯同審判の体温を記載する欄がありますのでそこに記入をお願いします。ただし、11月7日(日)に行う新規C級審査会に参加する審判員は健康チェックシートを2部提出してください。)
- ②マスク・ゲーム前：マスクをしたままコートに行き、3分前までは着用をお願いします。
 - ・ハーフタイム：汗を拭き次第速やかに着用をお願いします。特にスコアシートを両チーム及びTOと確認する際はマスクを着用した状態で行ってください。マスクを外すタイミングはゲーム前と同様です。
 - ・ゲーム後：終了し、汗を拭き次第速やかにマスクを着用し、コートから退場をお願いします。
- ③消毒 ・TO席やコートサイドの消毒液でクォーター間やタイムアウト中、時間が止まっている間など、可能な限り手指等の消毒を行ってください。
- ④ゴミ ・ごみの持ち帰りを各自でお願いします。どなたかがまとめて持ち帰る等はお控えください。
※ホイッスルカバーは必須、レフェリーマスクも可能な限り着用してください。

(4) その他

- ①原則としてJBA公認C級以上の審判が試合を担当します。ただし、U12カテゴリ一部会の大会であるためD級でも可とします。(E級は避けてください。E級しかない場合は予め各地区審判長に相談をしてください。)
- ②審判に謝礼が支給されます。印鑑をお持ちください。(サイン不可)
- ③審判は通常の審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックス等を身に付けてください。

2 MCについて

(1) 判定基準について

基準規則については2021年4月1日改訂版を採用するものとします。

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/mandf_Regulation_20210421.pdf

MCは笛または電子ホイッスルを使用して下さい。(コロナウイルス感染症対策として電子ホイッスルを強く推奨いたします)

(2) 1次リーグ・2次リーグについて

- ①両リーグとも帯同MCで実施します。(割当はありません)
- ②リーグ戦のため、MCは組み合わせ表に基づき試合を担当してください。

③トップリグですので判定力の高い方が担当いただきますようお願いいたします。

(指導者が好ましい)

④チームの帯同MCが体調不良や仕事、その他のやむを得ない理由で用意できないときには、チームの責任において代わりのMCを用意してください。(必ず地区選出の県U12部会役員またはエリアディレクターに相談すること)

(3) コロナウイルス感染症対策について

①チェックシート担当者は常時マスク着用、旗担当の方はできる限りマスク着用(笛を使用する直前まではマスクをする)として下さい。

②手指消毒については適宜行って下さい。試合終了後は必ず旗の消毒をお願いします。

3 TOについて

(1) 1次リーグと2次リーグ

対戦表にTOの割当を明記しますので確認の上、担当をお願いします。

(2) TOは子どもたちだけではなく、必ずチームの指導者または保護者(ルールの分かる方)がTO席の後ろについて指示を与えてあげてください。子どもたちだけでは対応が困難なことの多い場所です。

4 ベンチマナーについて

(1) メンバー表を5分前までに、TO席(1Q出場5人に○)と相手チームに提出してください。

(2) メンバー登録・確認は、1・3Qは開始1分前、2・4Qは前のクォーター終了後すぐにします。

※4Qが3Qと同じでも必ず並ばせてください。

(3) 立って指示できるのはコーチかA・コーチのどちらか1人だけで、ベンチエリアのみ移動が可能です。

(4) 指導者・保護者の方々は、あくまでも小学生の試合であることを肝に命じ、教育的な配慮をもって試合を行ってください。審判や自分のチームの子どもたち、TOの子どもたちに対しての暴言や暴力的行為は、厳に慎んでください。(テクニカルファウルの対象)

※監督・コーチがテクニカルファウルを2回宣せられた場合

2回宣せられた監督・コーチは失格・退場となり、ベンチに留まることはできません。テクニカルファウルの累積により万一、大人がベンチからどなたもいなくなってしまう場合は、保護者1名がベンチに入ってください。ただし、その保護者の方に指揮権はありません。タイムアウトと選手交代のみ可能とします。(県U12特別処置)

(5) 指導者はベンチ内外の応援についても十分な配慮をお願いします。ベンチ内での鳴り物の使用やフリースローをする時の妨害、相手をけなす言動などはやめてください。また、応援席においても節度ある応援となるようにお願いします。

5 大会不参加における審判・MC・TOについて

(1) 1次リーグにチームが参加できなくなった場合、帯同の審判・MCは必ず出してください。TOについては1チームが棄権の場合は、残りのチームがTOを、2チーム棄権の場合は試合をする両チームからTO担当を出して運営してください。

(2) 2次リーグにチームが参加できなくなった場合、帯同MCを必ず出してください。

※急遽不参加となる場合には、速やかに地区役員を通して県(総務・審判)に連絡をお願いします。

6 その他

・メンバー登録や変更の受付締切に気を付けましょう。背番号が間違っていたり、登録外の選手がいたりすると、その選手は出場できない場合があります。

・12面のボールの使用はしないこととします。8面のボールを用意してください。

【連絡先】県ミニ連審判長 仲井順 breakthrough-n@cc9.ne.jp